



午前中は恒例のウォーキングを楽しんだ。健脚コンクールは見晴台。植物観察コースは「もみじ谷」で植物探索を行った。



向かって、死者行方不明者を思つて一分間の黙祷が奉げられた。本部には、俳句の投句箱に並んで募金箱も置かれた。



昼食は各自持参だが、ぜんざいのサービスがあった。無料だが、募金箱が隣においてありました。皆、勇んで奮発していました。



じゃんけん大会



平家太鼓勝山会



ISHIN 吹奏楽団

午後からは東日本大震災の復興が早くできますように、応援を込めてブログラムを組んだというISHIN吹奏楽団のブラスバンド、平家太鼓勝山会、周防・猿舞座の猿まわしなど、協力出演も豪華でした。最後全員で”ふるさと”を大合唱した。じゃんけん大会の商品に豪華ラン鉢が用意されなど、心温まるさくらえでした。この日応募された俳句は（玉藻同人）演福郁子先生によつて審査され、優秀作品には賞状が贈られました。別欄に発表表題。

イベント



今回は人吉の人吉城址、市房ダム、不知火海、熊本城などをめぐる1泊2日のバス旅行でした。人吉城址は、建物はないが、石垣の上の城跡に大きな杉の林がありました。盆地を見下ろす風景もなかなかのものでした。

人吉・熊本

市房ダム湖は大きくて、周りに桜2万本を植えたとい



今日は人吉の人吉城址、市房ダム、不知火海、熊本城などをめぐる1泊2日のバス旅行でした。人吉城址は、建物はないが、石垣の上の城跡に大きな杉の林がありました。盆地を見下ろす風景もなかなかのものでした。

人吉・熊本

修修の一環。社員旅行と違って、上司も部下もなく、自由で気楽な宴会でした。



う。バスで一周しました。桜は満開、噴水も歓迎してくれた。各地の名物の賞味も研

究は、息を飲む美しさ。加藤清正も、ここに秀頼と淀の方を迎えたかったらうと思うと感慨ひとしおでした。



熊本城を背景に一行の記念撮影。



た。不知火海の水上遊覧は写真のような小型船2隻に分かれて乗りました。